

中央共同募金会会長メッセージ

赤い羽根共同募金運動が、本日から全国一斉に始まりました。

共同募金は、戦後間もない昭和22年に「国民たすけあい運動」として開始されて以来、長年にわたって国民の皆様のご支援とご協力に支えられ、今年で73回目の運動を迎えました。

地域で寄せられた募金は、地域で行われる多様なボランティア活動や福祉活動に役立てられます。また、地震や台風、豪雨などの大規模災害が発生した際には、募金の一部が被災地へと送られ、被災された方々を支えるボランティア活動の支援にも活用されます。

社会的孤立や子どもの貧困などの社会課題が多様化、複雑化する中で、こうした課題を解決する活動を資金的に支える共同募金への期待は、益々高まっております。

今後多くの皆様の参加と協力をいただきながら、地域における募金と助成のより良い循環を創り出すことで、地域共生社会の実現に努めてまいります。

国民の皆様からの信頼と期待に応えるため、共同募金関係者の一層のご努力をご期待申し上げます。

令和元年10月1日

社会福祉法人 中央共同募金会

会長

清家篤

中央共同募金会会長メッセージ



赤い羽根共同募金